

両手打ちバックハンド

●両手打ちとは

両手打ちは、ラケットを両手で支えることができるので、高い打点での強打に向いています。力が入りやすいので、打点を遅らせるとコースも読みにくいショットになります。スピンのかけやすいので、攻撃的なプレーができます。

グリップは左手に4種類、右手に4種類あるので16通りの握り方があります。ここでは、「非利き手（左手）フォアハンドイースタン」で握り、「利き手（右手）バックハンドイースタン」で打点が踏み込み足のやや前方、「利き手（右手）

フォアハンドイースタン」で打点が踏み込み足のつま先の延長線の2通りの握りを示します。

●利点

1. リストの弱い人でも打てる。
2. 高い打点での強打がやさしい。
3. トップスピンの打ちやすい。
4. 鋭角的なパスが打てる。
5. 攻撃的なレシーブが打ちやすい。
6. コースを隠すことができる。

●不利点

1. リーチが狭くなる。
2. スライスが打ちにくい。
3. コートカバーの際にバランスを取りにくい。

●利き手（右手）バックハンドイースタン



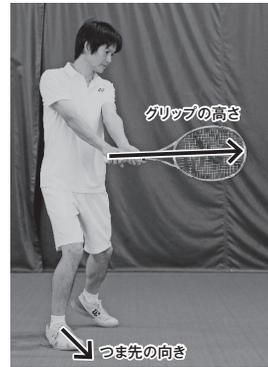
上からの写真



フォア側の写真



バック側の写真



●利き手（右手）フォアハンドイースタン



上からの写真



フォア側の写真



バック側の写真

